

進交会館が新しく生まれ変わります。

会員の皆様の信頼と安心にお応えし、進交会館は9階建の耐震構造建物であらたにスタートします。



新進交会館イメージ図

建物の概要(案)

- 9階 (賃貸住宅)
- 8階 (賃貸住宅)
- 7階 (賃貸住宅)
- 6階 (賃貸住宅)
- 5階 (賃貸住宅)
- 4階 (賃貸住宅)
- 3階
- 2階
- 1階

1DK	1DK	1DK	1DK
1DK	1DK	1DK	1DK
1DK	1DK	1DK	1DK
1DK	1DK	1DK	1DK
1DK	1DK	1DK	1DK
1DK	1DK	1DK	1DK
進交会事務所		1DK	1DK
進交会 (みなと倶楽部) (会議室)			
テナント		エントランス	

建物構造	鉄筋コンクリート造
階数	9階建
戸数	住宅 26戸 店舗・事務所 3区画
建築面積	193.51㎡ (58.54坪)
延床面積	1,306.93㎡ (395.07坪)
所要事業資金	516,000,000円
資金調達	(資金) 住宅金融支援機構 (保証) 財団法人 首都圏不燃建築公社 (返済) 35年間 固定金利
工事スケジュール	解体工事 2018年 1月 竣工予定 2019年10月

建替えに至った経緯

老 朽 化	進交会館は昭和48年に竣工し築44年目を迎え要修理箇所が増加し、本年になり更に緊急対応の必要な箇所が続発している。	
耐 震 対 策	新耐震基準を満たしておらず新テナント募集が困難である。	
テナントの退出	本年になりテナントの退出が続き、残るのは2テナントのみとなる。新テナントを募集するためには高額な補修工事資金が必要となる。	
課 題 検 討	1. 現状維持案	高額の耐震補強工事費用が必要となる。
	2. 等価交換案	交換後の収益が少なく、活動資金が不足する。土地の持分が減少する。
	3. 売却案	進交会館がなくなる事は会員の理解が得られない。同窓会収入だけの進交会運営は困難であり、売却による譲渡所得は年々逡減し同窓会事業を存続できない。
	4. 建替え案	同窓会収入だけの進交会運営は困難であり、賃貸・テナント収入が不可欠である。

「進交会館リニューアル募金」の報告と建替え資金への使用について

「進交会館リニューアル募金」について

平成27年7月から開始したリニューアル募金は平成29年3月31日現在で1,148万円となりました。(目標額1,500万円 目標比77%)「進交会館リニューアル募金」は現在も目標額1500万円達成に向け継続してお願いしております。

現在、募金は下記の緊急の修理対応に絞って使用しておりますが、今後更に要修理箇所が増加することが予想されます。

符号	修 理 内 容	金 額
1	自動火災報知機取替え工事	626,400円
2	6階壁クロス張替え工事	39,960円
3	1階入口ステンレスドア修理工事	21,600円
4	2階電気錠前修理工事	15,120円
5	3階入口ステンレスドア修理工事	57,240円
6	3階トイレ入口ドアの内側の取っ手の取り付け	37,800円
7	屋上防水補修工事	138,240円
合 計		936,360円
募金残高		10,543,640円

現進交会館は昭和48年(1973年)に建築され、今年築44年になります。急激な老朽化が進み、耐震補強工事も1億円前後の費用が見込まれ、横浜市からの「耐震改修の促進について」の要請にも資金調達面および財政的事情から対応出来ておりません。

その為、進交会では平成27年12月に特別委員会を設置し「進交会館改築」について徹底的に議論を重ね、平成28年度第4回理事会において最終的に「進交会館建て替え」を決議し、平成28年度社員総会で報告を致しました。

以上の経緯を踏まえ、募金ご協力者の皆様にはあらためて感謝申し上げますとともに、「進交会館リニューアル募金」の残額を「進交会館建替え資金」として活用させて頂くことにご理解、ご了承を賜ります様よろしくお願い申し上げます。